

海外市場への売込み強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体		ふくい食輸出サポートセンター、農林漁業者等			事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	□ 実行予算	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	負担金、補助			□ 法定受託事務									■ 補助金	■ その他
補助率	国定額、国1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]		関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]									
[事業目的]														
高い経済成長を背景に、消費市場の拡大が見込まれるアジアを重点ターゲットとし、新たに食品の輸出に取り組む事業者を拡大するとともに、営業代行の配置、県内での商談会や展示会の出展などで商談機会を創出し、食品輸出額8億円（平成29年度）を令和5年度までに20億円へ増加させる。														
[事業内容]														
<p>○重点地域(アジア)向け支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外(中華圏、東南アジア)に食を売り込む営業代行を配置 ・輸出向け商品開発に向けた専門家派遣や試作品評価にかかる経費を支援 ・福井米の販売拡大支援 ・バイヤー招聘商談会、物産展の開催 ・他県と連携した輸出ルート作り <p>○世界各国向け支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外展開セミナーの開催 ・輸出向け国内展示会への出展を支援 ・輸出先のニーズに対応した産地づくり計画の策定支援や食品製造事業者等への施設整備支援 														
[受益者] 県内の農林水産業者、食品業者、6次化事業体等						[想定される受益者数] 延べ約90社(営業代行20社、国内展示会6社、セミナー30社、商談会・物産展30社、補助支援10社)								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 アジア市場への食の輸出拡大事業 (実績) 香港やタイなどアジア諸国での食文化提案会・商談会の開催、現地バイヤーの招へい等により県内事業者の輸出拡大を支援 アジアで本県食材を取り扱う飲食店 10店(H27)→42店(H30)					市町との連携状況		食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備の間接補助						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

海外市場への売込み強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真							
事業主体	ふくい食輸出サポートセンター、農林漁業者等				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度						
事業実施方法	負担金、補助																	
補助率	国定額、国1/2																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等											
予算額	226,152	208,927			17,225	地方創生推進交付金 15,927千円 G F P グローバル産地づくり推進事業 16,000千円 食料産業・6次産業化交付金 177,000千円												
[予算額の推移等] (単位：千円)																		
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点														
当初予算額の推移		27,841	226,152	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内事業者が取り組みやすい営業代行を拡充し、県内でのバイヤー招聘商談会を実施 ・ 輸出先ニーズに対応した産地づくり計画作成と食品製造事業者等の施設整備支援を追加 														
2月現計予算額の推移		26,951																
決算額の推移																		
前年度までの 主な増減理由																		
[成果指標等の推移]																		
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠												
成果指標	アジアへの食品等輸出額 (億円)	10	—			「新ふくいの農業基本計画」目標値：H29 8億円⇒R5 20億円												
活動指標	営業代行設置数、食文化提案 会・商談会、物産展の開催、 国内展示会の開催件数(件)	4	(4)	(5)		営業代行 2件、食文化提案会・商談会 1件、物産展1件、国内展示会 1件												
他県の状況	○石川県 ・現地バイヤーへのセールス活動や県内への招聘 ・海外での石川フェアの開催支援 ・海外販路開拓アドバイザーの設置(台湾) ○富山県 ・国際展示会への出展(香港等) ・輸出セミナーの開催や事業者の輸向け商品開発支援 ・富山米(富富富)のHP多言語化 ○新潟県 ・国際展示会への出展(香港等) ・タイでの新潟県フェアの開催 ・新潟米のPR用看板作成 ・県内へのバイヤー招聘商談会					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県産品の輸出拡大事業(国際経済課) (役割分担) ・国際展示会・商談会への出展支援 ・県内企業からの相談に対応する「ふくいグローバル・ビジネス・プラザ」を開設 ・海外業界団体・企業等の産地視察や欧米バイヤーの招聘										

食の國ふくい販路開拓事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体		県、民間団体			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託、補助			□ 法定受託事務									■ 補助金	□ その他
補助率	県1/3、民間団体2/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画 「FIRST291北陸新幹線開業プラン」]							
[事業目的] 県産農林水産物の高付加価値化および販路拡大を図るため、首都圏販売拠点の設置や著名人のネットワーク・料理店を活用したPR、商談の場の提供等を実施する。														
[事業内容] ○首都圏、北陸新幹線沿線地域における販路開拓 ・農林水産物の首都圏販売拠点の設置 ・フェアの開催 ○高付加価値化・PR ・著名人のネットワークを活用したPR ・ふくいの食材魅力アップ事業 ○料理店の活用 ・「おいしい福井の会」の開催 ○商談の場の提供 ・NAGOYAフードビジネスショーへの出展 ・産地視察の受入、県内商談会の開催 ○販促資材作成														
[受益者] 農林水産物生産者						[想定される受益者数] 約3万戸・経営体								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県産食材売込強化事業 (実績) ホテル等による福井フェア開催件数 H29年度 27件 H30年度 53件					市町との連携状況							
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

食の國ふくい販路開拓事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真		
事業主体	県、民間団体				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託、補助												
補助率	県1/3、民間団体2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	24,493			(諸) 1,237	23,256		諸収入：売上金 237千円 福井銀行負担金 1,000千円						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			24,832	24,493									
2月現計予算額の推移			24,832										
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県外へ売込む品目の販売額(億円)	—	—	—	—	—	「新ふくいの農業基本計画」目標値：H29 23億円⇒R5 32億円 (越のルビー、里いも、らっきょう、とみつ金時、福井梅)						
活動指標	都市圏におけるイベント開催件数(件)		(5)				アンテナショップにおける販売会、首都圏フェア、食関連企業連携イベント、「おいしい福井の会」2回						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

農産物安全・安心普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度		
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]							
[事業目的] 県産農産物のGAP認証取得を進めることで、安全安心なふくいの食ブランドを確立する。														
[事業内容] ○GAP認証取得支援 ①研修会の開催 実施主体：県 内 容：生産者を対象にGAPを普及拡大するための研修会を開催 ②国際水準GAP実践指導者の養成 実施主体：県 内 容：県独自の指導基準を新設し、普及指導員対象の研修を実施 ③農業教育機関の認証経費 実施主体：県 内 容：福井農林高等学校のGAP認証更新														
[受益者] 認定農業者、消費者						[想定される受益者数] 県民約77万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・国際水準GAP指導者の育成：23名						・GH評価員制度を改変し、県独自の指導員研修を実施 ・生産者への認証取得支援を廃止 (R2より国が直接支援)								

農産物安全・安心普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,721	1,721			0	国際水準GAP普及推進交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		15,527	5,847	1,721	国際水準GAP指導者の育成を縮小（県独自の指導員研修を実施） 生産者の認証取得支援を廃止（R2より国が実施）							
2月現計予算額の推移		7,662	4,164									
決算額の推移		7,148										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ H29：グローバルGAP認証取得経費の支援制度を創設 ・ H30：農業改善経費の支援、団体認証のための組織化支援制度を創設 ・ R元：審査員の育成支援制度を廃止 ・ R2：生産者のGAP認証取得支援制度を廃止、GH評価員の育成を廃止 											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	国際水準GAP実践経営 体数（H28～）	(目標) 3	(6) 3	(11)								
		実績										
活動指標	国際水準GAP指導者育 成人数（H28～）	(目標) 70	(20) 23	(11)								
		実績										
他県の状況	○国の交付金により全国的に実施				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 （役割分担）					

福井の「食」の未来を支える食育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課		課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営、補助														
補助率	国1/2、県1/2・市町1/2														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]								
<p>[事業目的]</p> <p>生涯にわたって食への関心や見識を有することができるよう、三世代が共に学ぶ食育や、企業を介した働く世代への食育、学校での食育授業を推進する。</p>															
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<家庭>子ども・保護者・祖父母等、三世代が共に学ぶ食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・遊びながら食を学べる体験会の実施、図書コーナー設置 ・子ども・保護者・祖父母等が共に学ぶ食育講座開催 ○<企業>働く若い世代への食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・社員への食育に取り組む企業を食育推進企業として登録・支援 ○<学校>農林水産業や食について学び体験する活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の食材や食文化、農林水産業について学び体験する授業の実施を支援 ○食育活動推進のための環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・食育リーダーを育成する研修会の実施 ・ふくいの食育・地産地消県民会議の開催 															
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] 約77万人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ライフステージに応じた食育推進事業 (実績) 小中学生を対象にした農業体験・味覚体験、「ふくいの食育リーダー」を活用した地域での食育活動の推進などを実施した。					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
・ふくいの食育推進企業登録事業所数：18事業所															

福井の「食」の未来を支える食育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助														
補助率	国1/2、県1/2・市町1/2														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	4,857	1,430			3,427		食料産業・6次産業課化交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移			4,712	4,857											
2月現計予算額の推移			4,323												
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	朝ごはんを毎日誰かと食 べる人の割合 (%)	(目標) -	(実績) 70.8	-	-	-	「第3次ふくいの食育・地産地消推進計画」目標値：H29 68.4%⇒R5 75.0%								
活動指標	ふくいの食育推進企業の 登録数 (事業所)	(目標) -	(実績) 18	(10)	(20)	(30)	(40)	「第3次ふくいの食育・地産地消推進計画」目標値：H29 — ⇒R5 50事業所							
他県の状況	○すべての都道府県で食育推進計画が策定されており、各都道府県の計画に応じて食育推進事業が行われている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	県10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]					
[事業目的]												
地場産食材の供給円滑化により学校給食における地産地消を推進するとともに、生産者との交流により食育を推進する。												
[事業内容]												
1 地場産食材供給の円滑化 ○ 県域での活動 ・ 県域推進会議の開催 (流通情報交換、県域流通体制の検討) ○ 地域での活動 ・ 地域推進会議の開催 (生産、流通、加工に関する情報交換、地域内流通体制の検討) ・ 地域内外の生産・加工現場の把握 2 農業体験活動の推進 ○ 小学生を対象とした生産者との交流による農業体験支援 (実施主体：市町 補助率：10/10)												
[受益者] 県内全小中学校 児童・生徒						[想定される受益者数] 約72,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・ 県と市町が連携し、地域内の地場産学校給食に関する情報交換、および流通体制構築を検討				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
・ 学校給食地場産食材利用率：40.5%												

ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	県10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,627				5,627							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		11,189	10,077	5,627								
2月現計予算額の推移		3,513	4,036									
決算額の推移		3,141										
前年度までの 主な増減理由	・H31コーディネーター育成研修会の終了による減											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	学校給食地場産食材 使用率(88品目)	(目標) 実績	(50.0%) 43.6%	(50.0%) 40.5			「第2次 ふくいの食育・地産地消推進計画」(H25～30)における目標値					
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況	○富山県 ・市町村推進組織を中心とした推進体制の整備と、旬の県産食材を用いた県産給食の実施を支援 ○岐阜県 ・県産農産物を使い、地産地消の推進、食の大切さや農業への理解を促進する学校給食の実施を支援					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

福井産 選んで！買って！応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る (産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]							
[事業目的] 地場産食材を広く県民に周知するとともに、分かりやすく買いやすい環境を整えることにより、県民全体の地場産食材購入を促進し、県内の農林漁業者を応援する。														
[事業内容] ○地場産食材購入促進 ・地場産食材購入を証明できるものを集めて応募するキャンペーンの実施 ・地場産コーナーが一目で分かる店舗装飾の推進														
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] 77万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・キャンペーン参加店舗数：129店舗 ・キャンペーン応募総数：671人														

福井産 選んで！買って！応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,527				1,527							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		1,527	1,527									
2月現計予算額の推移		1,527										
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	福井県産の野菜を優先的に購入する人の割合 (%)	(目標) 実績	54.6			R5年度 65.0% (第3次 ふくいの食育・地産地消推進計画(R1~5)における目標値)						
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況	○富山県 県産品についているシールを集めて応募する地産地消運動を展開				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [成長を創る (産業力)] 政 策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画]							
[事業目的] 県民の食育と地産地消に対する理解向上を図り、県民みんなが農林漁業のファンとなってもらえるよう、農林漁業の「実体験」ができる企画をはじめとした「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」を開催、併せて「食育先進県ふくい」が生んだ全国に誇る食育事業として、全国高校生食育王選手権大会を実施する。														
[事業内容] ○ふくい農林水産 まるごとフェスタ 会場：県産業会館 ・ 県内の食と農林漁業を親子で体験できる企画 ・ 農業や農ある暮らしをPRする企画 ・ 食育と地産地消の企画（食や健康の学びのコーナー、販売・飲食の展開）等 ○第14回全国高校生食育王選手権大会 ・ 9月に実施するWEB予選を勝ち抜いた代表チームが福井県に集い、食に関する知識や調理技術などの競技により第14代高校生食育王を決定														
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] 約77万人								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 味わい学ぶ「ふくい 味の週間」推進事業 (実績) 来場者数 H29年度 35,100人 H30年度 18,300人 ※H30年度は1日のみの開催					市町との連携状況		・市町の主催イベント等と連携した企画・広報を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」開催 11月16日(土)、17日(日) 於 産業会館 ・第13回全国高校生食育王選手権大会開催 予選：9月13日(金)、18日(水) 決勝：11月17日(日)														

「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	22,794	2,948			19,846	食料産業・6次産業化交付金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移			22,794	22,794												
2月現計予算額の推移			22,794													
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	集客数(人)	(目標)	(40,000)	(40,000)												
		実績	30,400													
活動指標	食育王参加チーム数 (チーム)	(目標)	(500)	(500)												
		実績	300													
他県の状況	○富山県 ・越中とやま食の王国フェスタ 10月下旬～11月上旬の土日開催し、食に関するイベント ステージ、富山県の農産物のPR等を実施 ○島根県 ・食の縁結び甲子園 11月に全国の高校生を対象としたアイデア料理コンテストを開催					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								

広域農協による地域農業振興支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	福井県農業協同組合				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/3、2/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [成長を創る(産業力)] 政策 [農林水産業の力でふくいをブランドアップ]				関連する県の計画等		[新ふくいの農業基本計画]					
[事業目的] 農業者の所得増大を後押しするため、県域JAの発足を契機とした合併農協による農家へのサービス向上や地域農業の振興につながる環境整備を支援する。												
[事業内容] ○農業者の生産経費削減および出荷・販売拡大のために必要なシステム・機器整備 ①補助対象者 福井県農業協同組合 ②補助内容 ア 農業者の生産資材購入経費削減のための資材発注アプリ導入の支援 イ 県域統一の出荷・販売システムの導入に必要となる機器整備の支援 ③補助率 ア 県1/3 イ 県2/10												
[受益者] 福井県農業協同組合の組合員						[想定される受益者数] 45,043人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

広域農協による地域農業振興支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	農林水産部	課名	流通販売課	課長名	吉澤真	
事業主体	福井県農業協同組合				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 0 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/3、2/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	29,770				29,770							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				29,770								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ファーマーズマーケット 販売高(百万円)	(目標) 実績 2,600		(2,700)	(2,800)	(2,900)	合併経営計画書より					
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況	○熊本県 ・合併に伴う本支店の改修、店舗表示変更に伴う経費の支援 ・ネットワークシステム統一に伴う経費の支援					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				